

総支局
メールアドレス
utsumomiya@shimotsuke.co.jp

宇都宮総局

まちなか支局
machiakaka@shimotsuke.co.jp

真岡総局
moka@shimotsuke.co.jp

鹿沼支局
kanuma@shimotsuke.co.jp

さくひ支局
sakura@shimotsuke.co.jp

下野支局

インフル要注意

【宇都宮】インフルエンザの流行を受け、福祉機器開発販売の「創研」が環境衛生の正しい知識を広める活動を市内で広げている。6日夜には海道の指定障がい者福祉サービス事業所「JOYみゆき」で、職員向けの講習会を開いた。衛生管理の正しい知識を身につけ、予防への意識を高めてもらうと社会貢献事業の一環で行っている。これまで県南の病院や福祉施設で中心に開いていたが、昨年10月から市内にも拠点を置き、学校やホテルなどにも活動を広げている。

衛生管理徹底を



環境衛生の正しい知識について紹介する増山社長(右)

宇都宮 福祉機器会社が講習会

(58)が講師を務め、ウイルスの増え方や効果的な除菌方法などを説明。職員はメモを取りながら、熱心に耳を傾けていた。

同事業所を運営する社会福祉法人「みゆきの杜」の大関喜子理事長(71)は「これまでも衛生管理は徹底していたが、データなど別の視点から学べて意識が高まった」と話していた。

増山社長は「いかに外から持ち込まないようにするかが大切なので、正しい予防に努めてほしい」とし、講習会の依頼を無料で受け付けている。(多里まりな)

川上澄生美術館が主催し、今回で18回目。小学校25校から2399点、中学校9校から442点の応募があり、391人が入賞。式典では大賞、準大賞受賞者らに佐藤信市長から賞状

小学校 伊藤杏奈(菊沢西1年) 落合貫太(南押原2年) 石田渉(加園3年) 大毛尊斗(北押原4年) 倉持紗羅(みどりが丘5年) 大出志歩(石川6年)▽中学校 野中深太郎(北犬飼

のグリのの館で第19回グリム絵画展・童話賞の贈呈式を行った。写真。絵画には406点、童話賞には423点の応募があり、それぞれ35点、10点が入賞した。式には広瀬寿雄市長や高

伊澤理事長は「絵画、童話とも毎回応募作品が増えている。これからも下野市の文化のシンボルになるよう、努力して行きたい」とあいさつした。入賞作品は17日まで同館で展示され

